

区民と区長の対話集会
「さとことブレスト」(第4回)

令和4年12月7日(水)

杉並区都市整備部 都市計画道路担当

◆第4回 さとことブレスト

開催場所：令和4年12月7日（水） 午後2時00分～午後4時00分

場所：座・高円寺（杉並区立杉並芸術会館）阿波おどりホール

参加対象者：補助221号線関係権利者

高円寺地域の町会、自治会長、商店会長

参加者人数：11名（応募者：11名）

◆事前企画 補助221号線を実際に歩こう！

さとことブレスト前に、みんなで実際の道路を歩いて、事前に話題を共有することで、ブレストの時間を充実させる目的で実施。

JR中野駅北口から会場である座・高円寺まで歩きました。

参加者人数：10名

◆ブレインストーミング

1班4～5人ずつA班からC班の3班に分かれて、前半と後半の二段階に分けてブレスト形式（※）により実施。

区長は各班を前半後半1回ずつ回りながらブレストに参加。

○前半は、次の2点の内容を中心にブレスト

①お住いのまちで大事にしたいもの・残したいもの

②まちの課題や良くしたいところ

○アイスブレイク

日本や海外で最近行われている人中心のまちづくり・道路づくりの事例紹介。

・まちづくり・道づくりの最近の動向

・関連法規・制度

・全国の事例

○後半は、高円寺のまちづくりと関連付けた道に関する、自由な考え・アイデアについてブレスト。

○ブレスト終了後、班ごとに発表。

○全体での意見交換

※ブレスト：ブレインストーミングの略。あるテーマについて数人で自由なアイデアを出し合う会議の方法です。

各班の発表内容

■ A班

- ・今さら道路を広げ、どのような有効性があるのか。
- ・たまに渋滞することがある。
- ・高円寺北一丁目に空き地がない。
- ・夜、ちょっと暗い。
- ・静かな住宅街。
- ・現状維持がいい。
- ・高円寺学園の利用者の安全性の確保
- ・安心感のある道路。
- ・街灯がほしい（蛍光灯の白以外）。
- ・商業施設。もう少し活性化した商業状況。

■ B班

- ・大事なものとしては、少子高齢化のなかでデジタル化も進んでいるが、人と人の絆。他人のことを分かる心の和みやゆとり。
- ・残したいものとしてはみどり。
- ・高円寺学園は素晴らしい防災拠点となっている。首都直下型地震を踏まえ救急車や消防車が入れるよう道路拡張するのは大前提だと思う。
- ・高円寺学園の児童の通学時や高円寺北一丁目の高齢者に対する対策もきちっとやらないといけない。
- ・電柱の地下化も大前提である。
道路が拡張されると車の量も多くなる。児童生徒の通学時に車が通れないようにするか時速を減らすようにするなどといった交通規制もやらないといけない。
- ・環七や早稲田通りからの抜け道も高円寺北一丁目の中で大きな対策となってくる。一方通行で抜けさせないような対策を警察含めやってもらいたい。
- ・みどりを大切にしたい。221号線に存在する邸宅にある区の保護林も何本かカットしないといけない。
- ・歩道も左右均等に広げなくても良いのではないかな。
- ・防災の井戸も残せるように迂回するような道路も検討できるのではないかな。
- ・防災として意義のある道路にしてもらいたい。
- ・現在の道路拡張については、当然のように地権者もおり賛成反対それぞれいる。納得いく形で補償を含め対策をしてもらいたい。
- ・道路の中にも文化の杉並が必要。

■ C班

- ・皆さん、半世紀以上高円寺にお住まいの本当に高円寺の伝説のような方で、中には4歳から75年間住んでいるという、そのものが歴史のような方に囲まれて、自分自身大変勉強になった。
- ・若い人の意見も聞いてほしいという風に皆さん口を揃えて言っていた。
- ・高円寺北一丁目に長く住んでいる方は、一丁目の良さというのとはとにかく人間関係が良く、仲が良いのだと。この拡張計画でその連帯にヒビが入るといのはまず避けたい。
- ・高円寺学園という小中一貫の学校があり、学校というのやはり地域コミュニティの中心で学ぶだけではなくて防災拠点でもある。そこをまず安全安心に使えるような道路にして欲しい。
- ・幅の広い道路ができることで、かつての高円寺の南北がそうだったように、ある種の分断が発生することを懸念する声もあった。Bグループで話題にも出たが、蛇行した道や、井戸や樹木を残してほしい。
- ・南側の道路と一体化して考えるべき。
- ・中野区の計画が先行して行われており、令和9年には完成する。中野が完成した時点で杉並は独自の意見が通るのか、ということが度々話題に上がった。
- ・高円寺北一丁目に神酒所があるが、来年からは使えなくなるらしいので、例えばその道路が広がって歩道が広がることによって、そこをコモンスペースというか、コミュニティスペースとして使えないのかというようなアイデアが出た。

岸本区長の発言内容（プレストを終えて）

- ・お集まりの皆様へのお礼。
- ・何人の方がおっしゃっていたように、あっという間の2時間だった。
- ・最初は高円寺の回がどうなるのだろうか、という心配とは全く裏腹に、楽しく有意義な回だった。
- ・振り返りとして、最初A班に加わったときに、なるべく今のままが良い、というお話から始まった。どちらにしても、変えるにしても、それだけで何億円とか、何十億円というお金をいまそこに投じるだけの意義があるのか？という結構、根源的な問いが出て、いくらこれが計画道路であっても考えなくてはならないことだと思っている。
- ・コロナだったり、時代が大きく変わっている中で、物価高騰などもあり、優先順位を考えたときに、目の覚めるようなところから始まった。
- ・道路はいま黄色で塗られているところ（会場で示した計画図において道路になる部分）だけではない、という話が中心で、高架下や南側にある道路も含めた公共空間として、この道路がどうありたいかということについて、そこから新しい発想やアイデアが膨らんでいくという気がした。
- ・高架下はJRなど事業者との関係性とか、中野区との関係性とかも考えなくてはならない。
- ・世田谷区の下北沢のまちづくり（立体交差事業や高架下のまちづくり）では、京王電鉄と小田急電鉄とが一緒になって地域社会で10年かけて作っていったという歴史がある。
- ・JRがどの位オープンかはわからないし、区役所の中で検討していくことでもあるが、一緒にテーブルに着いて、高円寺北一丁目のまちづくりを一緒にやっていくという道がもしかしたら開けていくのではないかな、という非常に希望に満ちた回だった。
- ・あと4回の予定の中で、一般公募と若手20代から40代の方もいるが、PTAや子ども、高円寺学園の子どもたちなど、どのテーブルでも安全性が話題になっていた。PTA、子どもたち、保護者の方などの回が開催できないか、もう一回相談したい。
- ・3月のシンポジウム1回に限らず、皆さんは地域の中で町会長だったり、自治会だったりいろいろな形でアクティブな方だと存じ上げている。是非かわり続けていただき、特に3月までのシンポジウムまでお知恵をお貸しいただき、その先につながる高円寺のまちづくりにも、皆さんの力を貸していただきながら、計画を皆で作っていきたいと思っている。どうぞよろしくお願いたします。

(ブレインストーミングで出たご意見)

- ・中野から環状七号線までの道路を広くする必要はあるのか疑問に思っている。何十年も今の状態が続いてきている。距離はそんなにない。道路を広くして何をしたいのか。
- ・広くしても南北の道は狭いままなので、緊急車両が通りやすくなるのではない。今と変わらない。広げる意味はない。道路を広げ、今の高円寺北一丁目をなくしたいのか。
- ・この道路にそんなにお金をかける必要があるのか。他にお金の使い道があるのでは。
- ・住んでいるし、好きな場所でもある。ここで生まれ育っている。

- ・意外に静か。環七や線路はあるけれども「静かな杉並区」であり、杉並区と聞いてみんながもっている区のイメージくらい静かで、住宅の感じだと思う。これが残ってほしい。
- ・今は静かなのに道路を広げたら、乗用車やバイク等がスピードを上げて走りたいただけだと思う。今でもたまに夜中に走りたいた人やスケボーを使っている人がいる。その人達が「いい直線だな」と思うかもしれないが、それ以外に有効性を感じる人はいるだろうか。自分は感じていない。

- ・幼稚園や保育園生も道路を使って歩いている。道幅が狭くてもここを使っているが、道を広げたら通らなくなるかも。せっかくの住宅街のイメージがなくなっちゃうのかなと思う。

- ・現状維持を望む。
- ・小学校からずっと住んできて、道はごちゃごちゃしているが今のままでよい。
- ・何のためにこの計画をやるのか。

- ・過去に人を集め、防災のために道路を広げると言っていたが、火事はない。道路を広くしても、狭い南北道路は通行できない。

- ・中野から新宿に行く人はいても、高円寺に行きたい人はいない。繁華街はないから。年に一回の阿波踊りを見に行く人はいるかもしれないが、年に一回の人のために必要ない。

- ・今の道路が危ないのは、車がとばしているから。20km/hで走っている車はいない。
- ・材木屋さんがあったところに道幅いっぱい明け方車が並び、多く通る光景はあったが、材木屋がない今もう見ない。工事車両が通ることはある。

- ・莫大な予算がかかると思う。こんなにお金を使ってよいのか。

- ・今の道は通りづらいので、今の道に歩道をつけてくれれば歩きやすくなる。今の細い道でも歩道をつける方法はあると思う。
- ・同じ道路幅で中野まで行く予定なのか。
- ・立派な道路ができるのだったら、景観のために街路樹を決めて植えてほしい。今、商店街はサルスベリをずっと街路樹として植えているが、管理は杉並区や町内でやっている。非常にきれい。普通、環七からできる太い道路は植樹帯があっても管理が難しくて葉っぱだらけのところがあるので、地域の人々の協力できれいになるとよい。
- ・商店街は道路改正で拡幅になり、店はかなり減った。
- ・通りを広くしたが、寂しくなった。
- ・この道路は昔からのお店が減り、今は小さいお店があるくらいで住宅しかない。賑やかにする気がない人が住んでいる。駅からちょっと離れているけれども、静かだからという理由で住んでいるのではと思う。今の静かな町のままを留めてほしい。
- ・まちのことを考えると、空き地はない。今使える土地がない。公園か、高円寺学園を別の形に使うか。何をすることも無理だと思う。
- ・昔の小学校を今の高円寺学園に変えた。道を広げた場合、学園に通う人達の通学の安全性は確保できるのか。
- ・ここは個人の住宅しかなく、公共の建物は何もない。変電所や介護ホームくらい。都市計画でどのようなやり方をするのか分からない。
- ・電車の横の駐輪場を撤去したら何か建つかもかもしれないが、撤去したらダメだと思う。
- ・店が少ないため、この道路内で用を足そうとする人はいない。道路を広げるくらいなら、商業施設を作ってほしい。
- ・近隣の道路が高さ制限のため通れず、この道路にきていることがある。右折できる道路だから道が混むときはある。自転車もよく止まっていることもある。環七への抜け道にしている。
- ・住んでいる者にしてみたら、今の計画だと、高円寺北一丁目を全部なくして何かをしたいのかと思わせるくらいの出来事である。
- ・この道路を広くしないと不満だという人はいないと思う。今まで住んでいて、そんな話を聞いたことがない。上が言うからやらなきゃいけないと区役所は頑張っているが、話が違うのではと思う。ばかばかしい。
- ・道路拡幅で商店街の道路が広くなり、メリットはない。高円寺内で一番静かな商店街だと思う。拡幅で商店街の店数が1/3に減った。その代わりに街路樹が植えられてきれいな道である。

- ・夜、駅からの帰り道、この道路は店がないから道が暗い。白の街灯は怖いので、白以外の明るい街灯がほしい。
- ・道路は同じ幅でなくてよいと思う。高架下に商業施設を作るとJRが考えている気はしている。
- ・高架下の高さはない。昔、公園があったが、誰が使っているか分からないトイレや砂場が怖かった。
- ・たかはら公園のゲートボール場は使っていない。
- ・イベントをやるのであれば、高円寺学園を有効活用するか、環七の地下を掘って大規模な商店街を作るしかない。この土地で新しいことはできない。空き地はない。
- ・昔は町の南北を行き来して商店街に買い物に行けたが、今は高架で南北の町が分断されているので、駅の商店街（スーパー）に行っている。
- ・高架の前は国有鉄道が通り、踏切があった。
- ・自衛隊の公営社宅が今は消防署と福祉施設になっている。
- ・子供は少ない。
- ・道ができれば、車で中野に行きやすくなる。
- ・今の道で十分。
- ・昔は中野の北側が通れなかったもので、南側を使用していた。北側が歩けるようになった。
- ・住宅街しかないのに、道路を通したところでどうするのか。今は快適。車は少なく、たまに迷った車が通るくらい。
- ・木を植えても安全にはならない。立派なお宅に緑があるので、緑を必要としていない。
- ・「計画があるからやります」では困る。意味づけがほしい。
- ・仮に、計画範囲内に住んでいなかったとしても、この計画は「え、何で？」と思う。そんなに広くしたいのかと。人がたくさん来ちゃう。今は乗用車くらいしか通らない道なのに、道が大きくなって大きい車が通るようになったら、うるさいし、ちょっと怖い。
- ・工事そのものに時間がかかると思う（10年くらい？）。工事中の光や音、工事後の交通量の増加が気になる。
- ・今は歩道と車の幅は決まっていない。

- ・歩道が増え、自転車が増えたら、歩行者はもっと危なくなる。高円寺の線路脇のように危ない感じになる。道を広げても歩行者だけ通るのではなく、自転車もびゅんびゅん縦横無尽に通ると思う。だから歩道を広くする意味はあまりない。歩行者専用、自転車専用にしても人間は慣れない。
 - ・抜け道でないから子どもを外で遊ばせるのも不便でないし安全。
 - ・少子高齢化のなかでデジタル化も良いが、昔からの伝統、心の和み、他人の意見を尊重する。
 - ・言葉なども含め日本人として残していきたい。大事にしたい。
 - ・高層建築も進んでいるが、みどりをこれ以上減らさないでいただきたい。
-
- ・少子高齢化のなかで高齢者が増えており、空き家の問題や一人暮らしのパーセンテージが増えているが、区に調べてもらったところ施設に入られている方もカウントされているとのことだった。それにしても高齢者が多い。社会進出を含め若い人が町会役員にならない。そのような町会の悩みを持ちながら活動を進めている。若い人も関心を持つ人持たない人とさまざま。
 - ・良くしたいものとしては、まちが安心安全であることや絆など。
 - ・小さいお子様からお年寄りまで心の和むまちにしてもらいたい。
-
- ・高円寺駅 100 周年の冊子を作ったが、歴史的なものの現物がないと若い人が見てくれない。小学校でまち歩きの探検をやっているが子どもたちも現物を見ないとイメージができない。昔の写真を見てもピンとこないため現物で残してほしい。区が買って残すなどしてもらいたい。
 - ・自分の土地に石碑があるが、区で買ってもらいたい。その後花壇にしたり、綺麗にするのはこちらでやるので。
-
- ・杉並区で災害があったときの細街路の危険度が4だった。気象研究所跡地を馬橋公園の拡張工事に使ってくれと言い、都の補助金等で買ってもらったが、その後の整備ができていない。話し合いが上手く行ってない。区内の公園では有事の際は蚕糸の森公園か、馬橋公園に逃げるしかない。
-
- ・高円寺学園ができて、建設に反対していた人も良かったと言っている。避難時も冷暖房効いている。道路も危険だったがようやく動き出した。歩道・車道等を設けてちゃんと広がってくれば安心安全になると思う。いざという時防災は道路があるかないかではだいぶ違ってくる。木の植樹等は協力するのでみどりは減らないようにしてもらいたい。
 - ・地権者にはちゃんと補償をしてあげてほしい。
-
- ・みどりを残してもらいたいが、他のエリアの事案では屋敷林を自治体に売ったら手入れ等をされなかったとのことだった。
 - ・区に残っている屋敷林は数少なく貴重。

- ・みどりと反対にはなるが、住みやすいまちにはしてもらいたい。インフラもさることながら救急車や消防車が入って来れないような道路では住んでいて不安。みどりもありながらインフラも整備されたまちにしていきたい。
- ・「座・高円寺」の前のところは電柱がない。
- ・今は通りすがりのときは、ぶつけられないように電柱の陰に隠れたりしている。広くなったら邪魔になるため電柱はいらない。
- ・道路の拡張は大きなテーマだと思うが、221 だけが狭くて良いものなのかと思うし、消防車が入って来れないとアウトなので、そういったことがないようにしてもらいたい。町会として賛成、反対はまとめていないが、それぞれの意見は区に繋げるようにしている。
- ・幼少期から拡幅計画はあったが、中野の再開発状況も踏まえて、やはり拡幅が必要。何かあったときに死者が出ては終わり。大きな災害があったら手遅れになってしまう。
- ・高円寺学園の児童生徒の通学時の安全は確保してもらいたい。
- ・無電柱化も進めてもらいたい。
- ・道路が広がると車のスピードも上がるため、スピードの制限や車の時間指定も必要。
- ・沿道に住んでいる方が納得のいく補償を。計画の意義が分かるように周知を。
- ・拡幅賛成派もいれば反対派もいる。納得のいく話し合いができれば。
- ・高円寺は海外のウォークブルの事例のように大きなまちではない。道が狭く、ゴミの収集車も入って来れない。防災道路だけは拡幅しておかないと命の危険に関わってくる。
- ・防災道路は 221 号線と 227 号線。将来やらないといけませんが、商店街で人がいっぱいいるため 227 号線の方は拡幅が厳しいか？
- ・頓挫した計画も再スタートしてほしい。都との調整も必要だと思うが。
- ・馬橋小学校の前も計画止まっている。
- ・歩道を片側にまとめるなども必要。消防車も入りやすくなる。
- ・右折専用車線等を作るなども良い。
- ・設計士は道路拡幅の幅を同一にしたがる。
- ・車いすは今後増えると思う。バリアフリーにしてもらえると助かる。
- ・車道と歩道の段差がないのも増えている。移動時も楽になる。道路に色の変化を付けたりするのも良いし、ようやくみどりで表示するのも増えてきた。
- ・電動スクーターのマナーが悪い。
- ・大久保通りは、夕方は中野から来る車が多い。221 が拡幅されると大久保通りと分散されると思う。

- ・221 が通り抜けに使われるのはしょうがないが、大久保通りを使用する人もいると思うがシミュレーションを役所にはしてもらいたい。
 - ・道路を蛇行させてのスピード規制もできないことはない。街路樹を設置して蛇行させる事例もある。車が街路樹に入っていないように。
-
- ・高齢化も進むので、バリアフリーや歩道も広くしたい。今の感じだと狭い。
 - ・高架下も歩道を補助する役割になればよい。
 - ・高架下も結構低い。暗かったりするが作り方によってよくなると思う。
 - ・高架下のトランクルームのところは公園のような感じだが、子どもが遊びに来ない。
 - ・日当たりが良い方の歩道を広げよう。
 - ・抜け道にさせないような仕組みが良い。
-
- ・路線バスが通らないように事前に協議等が必要。
 - ・バスはいらない。環七に行けばバス停ある。中野駅も近い。
 - ・高円寺～中野間でタクシーに乗ったとき早稲田通りを通過して時間がかかった。221 が拡張することでスッと行けると思う。
 - ・拡張後はすぎ丸だけでなく、普通のバスも通れる幅だと思う。
 - ・高円寺～中野間を結ぶバスなら電車の方が良いし近いと思う。
 - ・いつの間にかバス路線になってしまったら困る。
 - ・バスが通らないように、ジグザグな道路も良い。
 - ・高円寺～中野間をバスが通ったとすると最低1つはバス停ができる。
 - ・バス停の場合は道路を凹まさないといけないが、それができない。だから結局通れないのでは？
 - ・バスが必要という人もいるかもしれない。
-
- ・防災道路はやはり必要。消防車も入って来れないようでは困る。
 - ・役所に頼らない、という精神も必要。
 - ・スピードが出ないような道路形状が良い。
-
- ・地域で残したいものは、地域内における人間関係・コミュニケーションである。
 - ・高円寺北一丁目は自慢ではないが、絆や連帯は日頃からよくできていると自負している。
 - ・今回の問題を通して、町民の日頃の生活が破壊されたり困ったりすることがないようにしたいのが第一である。
 - ・道路については、今は安心・安全で、かつてからそんなに大きな事故はなく、今回拡張することで、車の量が多くなったりするので、大きな事故が発生するような事態は当然想定される。抽象的になるが、地域の安全・絆を大事にしたい。
 - ・この道路自体を広げることはいいが、心配しているのは、今まで高円寺に関わる車しか入ってきていないのが、高円寺に関係しない車もいっぱい通ることになることである。

- ・高円寺中通り商店街の通りも拡張すると、座・高円寺の前の道路の延長としてこれができる。そうすると環七から中野に抜ける道路になることで、生活道路ではなくなり、幹線道路になってしまう。
 - ・その道路が高円寺で突き当たると、駅前のセブンイレブンがある銀座商店街の入口から馬橋小学校の前の道路が延長されてもまた突き当たる。そうすると馬橋通りを右に行くか左に行くかしかなく、今までは割合少なかった高円寺に関係のない通過する車が増えるのが心配である。
 - ・道幅が広いと道路を挟んで右と左に分類されてしまう。
 - ・いま、銀座通りを渡るのも横断歩道はなく渡れ、この道路も4mで実際は3mいくつしかかない道路である。現状、横断歩道は関係ないが、こういうのができると、横断歩道で渡るようになって、そうすると右と左に分離されてしまう。
 - ・高円寺中が、北口は今も座・高円寺の前を渡るのは大変だし、これがまた高円寺が区画整理されると、また右と左で分離される。
-
- ・中野駅降りてわかると思うが、今サンプラザの道路は広く、右と左が分離されている。本当に繋がりがなくなるし、交通も危険度合いが大きくなると思う。
 - ・東京オリンピックのときJRの高架の下に今まで分離されていた高円寺が一つになった。昔は、踏切が2ヶ所あり、ちょっと渡りづらい踏切と普通のちゃんとした踏切があって、高架になったお陰で自由に行き来でき、南北が一つになったことで高円寺が発達した。
 - ・以前は、北は北、南は南、今度道路拡幅となると便利なことが不便になり、渡る方法は、多分何ヶ所かに横断歩道橋ができるか何かになるかで、2ヶ所から3ヶ所くらいしかできないとなると、行き来しづらくなって街が分断される。
 - ・高円寺北一丁目と南五丁目が、今まで一つだったのが分断されてしまう。その危険性はあると思う。
-
- ・道路の整備の話はもう50年も前からある。今は、南口は終わっているが、北口はまだ手付かずである。
 - ・道路や災害で道路を広くするのはいいが、50年、100年前から皆さんいる方が多いので、そういうのを考えると、なかなか区画整理は難しい問題である。かといって、何もやらないのは困るので、それに対しては皆さんもいろいろな考えがあると思う。自分としては成り行きに任せるしかないような感じである。
 - ・今後、いろいろ話し合いの中で形が決まっていけば、100%でベストの条件ではできないと思うが、そういうのを考えてやらなければならない。難しい問題だがそういう考えや話し合いは必要だと思うのである。
-
- ・残したいものとしては、古いものが残っていけばいいと思う。
 - ・この通りには建物も素晴らしく、自然環境が昔のまま残されている感じがあり、とても大事なことである。そのまま残されているような感じは、とても大事に残していくべきではないか。
 - ・道路拡幅は別に車道にする必要もないのではないか。

- ・線路の南側に道があり、ここは自転車で走っていて怖い。狭くて車が通っていて、北側と南側を一体化して考えるべきではないかと思う。北側だけというのは結構片手落ちだなと感じる。
- ・例えばある程度杉並区側でもし、片側1車線、2車線で一方通行で、歩道を広くしましょうということをやった場合は、中野区との一体性はどうなるのか。
- ・もしも道路の幅が広く取れたのならば、車道・歩道・自転車道と役割を明確にすれば、ここは移動しやすくなり、また違った感じの道の感じになるのではないか。
- ・現状、ここは大きな事故がないが、幅を広げることによって事故が起きたら、特に学校が近い地域の自治会の方は懸念される。
- ・もしここで拡張すれば、やっていただきたいこととしては、安全安心以外の何ものでもない。
- ・美観の観点から、電線や電柱は埋め込んでいただくような対策も必要ではないか。
- ・早稲田通りから環七までのショートカットはできないと思うが、中野の方から、また早稲田通りから抜ける車が多くなると困る。
- ・環七の大和陸橋を車がスムーズに逃げられるような対策を講じて、この道路は納入業者以外流れないように、是非していただきたい。
- ・歩道をいくつも作ることによって、子供たちの安全を図れる可能性も多くなると思う。
- ・環七に逃げたいという車を減らすためにも、できるだけ信号を多く作るという方法なんかもあると思う。運転手にちっとも前に進まないじゃないかと思わせる。逃すような工夫も考えていただきたい。そうすれば、救急車両等は非常にスムーズに通れると思うし、町に入るのも我々だけを考えれば非常に有利になると思う。
- ・若い人たちの意見を聞いた方が良いのではないか。そのような意見を大いに取り入れる方がいいのではないかと思う。
- ・高円寺学園のPTA会長とか副会長の意見を聞くべきである。
- ・逃げ道としてより多くの車を呼び込んでしまう可能性がある。
- ・早稲田通りから迂回するだけじゃなくて中野駅前の車からもかなり来る可能性もある。
- ・中野の再開発で交通量も増えて221号線は、はけ口となる。そしたらもう本当に通過するだけの道になる。
- ・ここに小学校があるっていうふうな認識が地元の人間にあるからいいけども、遠くから来た人間は考えない。やはり安全面で不安はある。
- ・残したいっていうことであつたらお祭り等の行事である。
- ・どうせ作るのであればいい道路を作ってほしい。それこそ日本に誇れる世界に誇れる今までに

なかった道路を作ってほしい。それこそ電柱の埋め立てとか、美観を損なわないように行ってほしい。

- ・ 景観および自然は絶対残していただきたい。
- ・ 道路を作るなら、それにマッチした素晴らしい近代的な道路をぜひ作っていただきたい。

- ・ どこでも道路とかインフラは行政の境で差ははっきりする。
- ・ 昔からのものが残っていて、道路拡幅で壊されちゃうっていうのは寂しい。
- ・ 道路を蛇行させる等して昔からのものを残すというようにすると良いのではないか。
- ・ 線路の南側は自転車で通ると車のすれ違いが怖い。
- ・ 中野区は完全に再開発のまちである。高円寺という街の価値感を考えると、再開発しないまちとして残っていくのではないかと思う。

- ・ 鎌倉とか角館とかは古いものが全部残っている。古いものや古いまち、個人商店が残るっていうものが将来的に価値として高まっていくと思う。
- ・ 今回開発するのであれば、中野の道と明らかに違う形にして、古い文化財が残るような道だったらそれは高円寺らしさということで、道の再開発工事例としてできたらいい。
- ・ 道路が拡幅することによって、今は来てない車が入ってくる恐れがある。工夫しないとどうしようもない抜け道となる。

- ・ 現状、特に困っていることはない。

- ・ 樹木も井戸も門も残してほしい。
- ・ もし歩道になるなら何かアイデアが欲しい。建築関係の方々のアイデアがいっぱいほしい。
- ・ 平らじゃなく、高低差のある道も面白いのではないか。

- ・ 商店会がかつて 10 件以上あったけれども、今残っているのは 2, 3 件である。
- ・ 行事やお祭りができる場所を作ってほしい。行事やお祭りは今後も残していきたい。
- ・ 地域の人が集まれる場所が欲しい。

- ・ 次の担い手がどこにいるかという学校であると思う。保護者やPTAのOBが自治会に入るというような形にしなければ自治会活動自身難しくなる。
- ・ 道路拡幅によって緊急車両が入れるのは素晴らしいと思う。しかし余分な通行通過者を呼び込む恐れもある。

- ・ 南側の道路も一帯に考えるというのは大事なことである。ただし、南側に住んでいる方の、コンセンサスは必要である。
- ・ ただ道路を広げるのではなく、一体でどうやって運用していくかという考え方もいいと思う。
- ・ 中野区と同じスタイルの道路にする必要はないのではないか。

- ・商店街と住宅街で違いが大きいのは明かりだと思う。もっと明るくしてほしい。夜でも楽しい道路に。

以上